



持続可能な地域の取り組み

諸伏 清児 議員

台風19号の検証

問 四之宮地区には、むすかし堀雨水幹線と鹿見堂排水樋管が通っており、それぞれに水門が設置されている。台風が通過した10月12日の状況下でどのように運用したのか。

土木部長 鹿見堂排水路の水門を閉めることで河川からの逆流は防げるが、鹿見堂排水路を流れる雨水や下水道処理水の排除ができなくなり、浸水被害がより拡大すると判断したため、水門を開ける運用をした。

問 水門を開ける運用については適正であったと考えられているのか。

土木部長 少しでも内水を排除できる状況を確認したいということでも水門を閉めなかった。適正な運用を図ったと考えている。

問 近年の異常気象を踏まえて内水ハザードマップを検証し、改訂も含めた検討をするべきではないか。

土木部長 現在の内水ハザードマップは1時間当たり51ミリの降雨に対応して作成している。既往最大降雨1時間当たり72ミリへの



鹿見堂の水門



相模川の増水

対応を考えて改訂していきたい。

問 11月に開催した住民説明会では土のうステーションの設置を求める声があったが、どのように受け止めているのか。

土木部長 本市としては、県の四之宮水再生センターの辺りに設置できないかと考えており、今後調整を進めたい。

問 相模川流域においては、国、県との関わりが非常に大きいと思う。上流の市からの汚水を受け入れている処理場もあり広域的な対応も必要となる。しっかりと検証して長期的な計画を持った上で、国、県へ要望していくべきと考えるが見解を伺う。

土木部長 国、県への要望はもちろん必要と考えている。住民説明会では貯留施設を設けられないかという意見もあった。今後、県や関連市町で組織する相模川流域下水道事業連絡協議会においてもしっかりと必要性を伝えていきたい。

新しい公民館

問 さくら幼稚園の廃園

インターネット中継

本会議の質問と答弁の様子は、インターネットで生中継と録画中継を行っています。各議員の質問内容を詳しく知りたい方は市議会ホームページからアクセスしてください。議員、会派、ことばなどを検索して映像を選べます。録画中継は発言日のおおむね1週間後から、会議録をホームページに掲載するまでの間、ご覧いただけます。



相模人形芝居前鳥座

清風クラブ 所属議員



片倉 章博 議員



佐藤 貴子 議員



数田 俊樹 議員



須藤 量久 議員



黒部 栄三 議員

後、その跡地へ四之宮公民館が新設されるが、今後のスケジュールを伺う。
社会教育部長 令和2年度から基本設計、地質調査及び幼稚園の解体工事を行い、その後、8月に実施した埋蔵文化財の試掘調査の結果を受け、本格的な発掘調査に入る。調査終了後は、実施設計や建設工事に進み、7年度末までの供用開始を目指している。
問 文化財である相模人形芝居前鳥座の人形や、湘南座の人形が倉庫に保管されているが、公民館が生まれるに当たり、常に市民の目に触れる機会をつくるべきではないか。
社会教育部長 本市にとって貴重な財産と認識している。今後、施設全体の計画の中で検討していきたい。

常任委員会の審査概要

今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。主な質疑を紹介します。

総務経済

議案9案件は全て原案どおり可決又は承認すべきものと決定しました。

○議案第95号 専決処分の承認について〔令和元年度平塚市一般会計補正予算〕

問 防災対策費の災害用備蓄拡充事業について、避難所で使用した毛布のクリーニング及び再梱包を行うための補正予算とあるが、枚数など詳細を伺う。

答 台風19号で避難所を56か所開設した。そこで配布した毛布をクリーニングし、長期保存するために再パックするための費用である。2千枚程度を予定している。

○議案第112号 令和元年度平塚市一般会計補正予算

問 農業振興費の都市農業促進事業で作成する農産物などをPRするテレビ番組の内容を伺う。

答 本市の農産物やそれを生産する農業者、その農産物を使った料理などを紹介する。県の交付金を活用して制作し、放送していく。また、ユーチューブでダイジェスト版を放送する予定である。

都市建設

議案7案件は全て原案どおり可決又は承認すべきものと決定しました。

○議案第95号 専決処分の承認について〔令和元年度平塚市一般会計補正予算〕

問 公園費の保全樹等指定事業について、台風19号で被害を受けた保全樹に対する助成金として90万円を増額補正した。これはどこの保全樹か。

答 被害を受けた保全樹は、八剱神社の2本と平塚八幡宮の1本である。被害は枝の折損であるので、指定の解除はない。

○議案第112号 令和元年度平塚市一般会計補正予算

問 都市計画総務費のバス利用促進事業について、バス時刻表等案内システムの整備を支援するため、300万円増額補正する。このシステムはどのようなものか。

答 平塚駅北口周辺に設置が予定されており、路線バスの時刻表と複数ある乗り場の案内システムである。また、目的地を入力して乗車する系統などを検索できる。

環境厚生

議案7案件は原案どおり可決又は承認すべきもの、議案第101号及び第103号は否決すべきもの、請願2件は全て継続審査とすべきものと決定しました。

○議案第95号 専決処分の承認について〔令和元年度平塚市一般会計補正予算〕

問 環境政策費の環境対策推進事業で台風19号による浸水被害を受けた住宅の消毒作業に45万円を増額補正したが、何件分なのか。

答 床下消毒を業者へ40件発注し、11月8日で精算をして、33件の作業が終了した。この費用50万6千円のうち、45万円を専決処分した。

○議案第101号 平塚市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

問 改正は、特定地域型保育事業において連携施設の確保の例外を設けるなどの規制緩和である。保育の質が低下するのではないか。

答 国の基準を基に条例改正するが、質の確保については市の選考基準などで厳格に運用していく。

教育民生

議案2案件は全て原案どおり可決又は承認すべきものと決定しました。

○議案第95号 専決処分の承認について〔令和元年度平塚市一般会計補正予算〕

問 教育費では、台風19号による被害の復旧に伴う経費が計上されているが、幼稚園と小・中学校でどのような被害があったのか。

答 幼稚園は2園、小学校は16校、中学校は12校から被害の報告を受けている。体育館や渡り廊下の屋根の防水シートが破損し雨漏りが生じたものや、樹木の枝が折れるなどの被害があった。

○議案第112号 令和元年度平塚市一般会計補正予算

問 市民活動推進費の多文化共生推進事業で85万8千円を計上し、テレビ通訳システムを導入する。どの窓口に置くのか。

答 文化・交流課にシステムを導入し、11言語以上に対応する。外国籍市民が相談に来て、その内容によって、例えば市民課などにタブレットを持って案内をする。